2026 年度（2026 年 4 月入学）以降の文学研究科（博士課程後期課程） 社会人入学試験について

文学研究科（博士課程後期課程）では、2026 年度入学試験から、社会人入学試験における「試験科目および配点」について、以下のとおり変更いたします。

なお、詳細については、2025 年 6 月頃に Web サイト上で公開する「2026 年度 文学研究科 学生募集要項」でご確認ください。

【変更前】

[試験科目および配点]

筆記試験	口頭試験 (300 点)
行いません	口頭試験の内容について 提出した修士論文およびその他の学術論文、研究計画書、業績報告書等 (200 点) 並びに専門科目および外国語 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、朝鮮語から 1 言語を選択) の知識・能力 (100 点) について試問する。 なお、外国語には、漢文を含めることができるが、英米文学英語学専修では英語、ドイツ文学専修ではドイツ語、フランス文学専修ではフランス語を選択するものとする。 また、国語国文学専修および史学専修については、外国語に代えて古文書を選択することができるものとする。 (口頭試験の外国語は、Web エントリーの際に選択してください。)

注 口頭試験の開始時刻は受験票にて通知します。

【変更後】

[試験科目および配点]

筆記試験	口頭試験 (300 点)
行いません	口頭試験の内容について 提出した修士論文およびその他の学術論文、研究計画書、業績報告書等 (200 点) 並びに <u>専門科目の知識</u> (100 点) について試問する。

注 口頭試験の開始時刻は受験票にて通知します。